

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

本案件は、入札説明書の交付を電子調達システム（G E P S）で行い、競争参加資格確認のための証明書等（以下、「証明書等」という。）の提出及び入札書の提出を紙入札で行い契約を電子調達システム（G E P S）で行う対象案件です。

なお、本入札に係る落札者の決定及び契約締結は、当該調達に係る令和6年度本予算が成立し、予算示達がなされることを条件とするものです。

令和 6年 2月13日

分任支出負担行為担当官

関東地方整備局

相武国道事務所長 栗原 和彦

1 調達内容

(1) 業務件名

R 6 J 相武国道自動車修繕単価契約（その1）（電子調達システム対象案件）

(2) 調達案件の仕様等

本業務の概要は、以下のとおりとする。

・乗用自動車の一般修繕、定期点検及び車検整備等 1式

(3) 履行期間

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(4) 履行場所

相武国道事務所管内

(5) 入札方法

入札は、自動車修繕に伴う工賃として「一般自動車一工数の時間当たり料金」、「車検代行料」及び「一般自動車部品価格の値引率」を入札書に各々記載するものとする。

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額とする。）をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。（ただし、「一般自動車部品価格の値引率」を除く。）

入札回数は原則2回を限度とするが、再入札の場合において「一般自動車部品価格の値引率」については、当初の値引率を下回る数値としないものとする。また、場合によっては3回目を執行することがある。なお、やむを得ない場合を除き予算決算及び会計令第99条の2に基づく随意契約には移行しない。

(6) 電子調達システム（G E P S）の利用

電子調達システムによりがたい場合は、証明書等とともに紙契約方式承諾願を提出すること。

2 競争参加資格

(1) 入札参加者に要求される資格

① 基本的要件

- (ア) 予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (イ) 令和04・05・06年度国土交通省競争参加資格（全省庁統一資格）「役務の提供等」のA, B, C又はD等級に格付けされた関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者であること。

なお、「競争参加者の資格に関する公示」（令和4年3月31日付官報）に記載されている時期及び場所で競争参加資格の申請を受け付ける。

- (ウ) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（競争参加者の資格に関する公示に基づき(イ)の競争参加資格を継続する為に必要な手続きを行った者を除く。）でないこと。

- (エ) 証明書等の提出期限の日から開札の時までの期間に、関東地方整備局長から指名停止を受けていないこと。

- (オ) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずるものとして、国土交通省公共事業等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

- (カ) 本業務に事業協同組合として証明書等を提出した場合、その構成員は、単体として証明書等を提出することはできない。

- (キ) 分任支出負担行為担当官から入札説明書の交付を受けた者であること、又は電子調達システムから入札説明書を直接ダウンロードした者であること。

② 次に掲げる条件を満たす履行実績を有すること。

- (ア) 普通自動車の定期整備（車検整備等）の実績。

※発注機関は、公的機関、民間を問わない。

③ 次に掲げる条件を満たす履行体制を有すること。

- (ア) 道路運送車両法に基づく、認証又は指定を受けた整備工場を有していること。
- (イ) 東京都内又は神奈川県内に本店、支店又は営業所のいずれかを有していること。
- (ウ) 車両の故障等のトラブル時には、連絡体制が確保できること。

④ 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。（入札説明書参照）

3 証明書等及び入札書の提出場所等

(1) 電子調達システムのURL、契約条項を示す場所及び問い合わせ先

政府電子調達システム(G E P S)

<https://www.p-portal.go.jp/pps-web-biz/>

〒192-0045

東京都八王子市大和田町4-3-13

関東地方整備局 相武国道事務所 経理課

電話 042-643-2003 内線 225

(2) 入札説明書の交付期間、交付場所及び交付方法

①交付期間 令和 6年 2月13日から令和 6年 3月15日までとする。

②交付場所及び交付方法

電子調達システムにより交付する。ダウンロード方法については、次に記載する
関東地方整備局ウェブサイトを参照のこと。

<https://www.ktr.mlit.go.jp/nyuusatu/index00000050.html>

やむを得ない事由により、上記交付方法による入手ができない入札参加希望者は、
上記(1)に問い合わせること。

受付期間 令和 6年 2月13日から令和 6年 3月14日までの土曜日、日
曜日及び休日等（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1
項に規定する行政機関の休日（以下「休日」という。））を除く毎日、8時30分から
17時15分まで（最終日は16時まで）とする。

(3) 証明書等の提出期限、提出場所及び提出方法

① 提出期限 令和 6年 2月29日 13時00分

(4) 入札書の提出期限、提出場所及び提出方法

① 提出期限 令和 6年 3月14日 16時00分

(5) 開札の日時及び場所

令和 6年 3月15日 10時00分

関東地方整備局

相武国道事務所 経理課

(6) 契約締結日及び履行期間開始日は令和6年4月1日とする。

ただし、令和6年4月1日までに令和6年度予算（暫定予算を含む。）が成立しな
かった場合は、契約締結日は令和6年4月2日以降、予算が成立した日とする。

暫定予算になった場合、予算措置が全額計上されているときは全額の契約とするが、
予算措置が全額計上されていないときは全体の契約期間に対する暫定予算の期間分の
みの契約とする。

4 その他

(1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

免除。

(3) 入札者に要求される事項

- ① 電子調達システムにより参加を希望する者は、証明書等を3(3)①の提出期限までに、3(1)に示すURLに提出しなければならない。
- ② 紙入札方式により参加を希望する者は、必要な証明書等を3(3)①の提出期限までに、3(1)に示す場所に提出しなければならない。
- ③ 開札日の前日までの間において分任支出負担行為担当官から証明書等の内容に関する照会があった場合には、説明しなければならない。

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格を有しない者のした入札、証明書等に虚偽の記載をした者のした入札、入札に関する条件に違反した入札、記名を欠く入札（押印を省略する場合、「本件責任者及び担当者」の氏名・連絡先の記載がない入札）は無効とする。
(入札説明書、関東地方整備局競争契約入札心得、一般競争入札（電子調達システム）に際しての注意事項参照)

(5) 契約書の作成の要否

要。

本業務は、契約手続にかかる書類の授受を電子調達システムで行う対象案件である。なお、電子調達システムによりがたい場合は、発注者の承諾を得て紙契約方式に代えるものとする。

(6) 落札者の決定方法

入札を行った者のうち、「一般自動車一工数の時間当たり料金」、「車検代行料」については、予算決算及び会計令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって、「一般自動車部品価格の値引率」については予算決算及び会計令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最高率をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

なお、前記で決定できない場合は次式により計算し、予定価格の制限の範囲内にかつ「R」の最低価格を落札者とする。

$$R = (X_1 \times \text{入札者一般自動車一工数の時間当たり料金}) \times \{1 + 0.5 \times (1 - \text{入札者一般自動車部品価格の値引率})\} + (N \times \text{入札者車検代行料})$$

ここで、

R : 落札者決定のための金額

X₁ : 契約期間中に計画されている一般自動車の総整備工数

総整備工数 40.4 時間

N : 契約期間中に計画されている車検回数

車検回数 4 回

修繕対象自動車は、更新及び管理換等に伴い車種及び台数を変更する場合もある。

一工数時間当たり料金は、引き取り納車費、資料作成費等の経費を盛り込んだ価格とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあつて著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもつて入札した他の者のうち最低の価格をもつて入札した者を落札者とすることがある。

(7) 手続きにおける交渉の有無

無。

(8) 詳細は入札説明書による。